

2024（R6）年度後期科目の履修について

科目の受講および履修登録を行うにあたり、次の点に留意してください。

《総合的な留意点》

- 法学部学生の履修登録期間は、**10月1日(火)～10月14日(月)**です。
- 履修登録は、『学務情報システム』へ東北大学ID及びパスワードでログインして行ってください。<https://www.law.tohoku.ac.jp/post-10918/>
- スムーズに登録するために、予め時間割表、講義要綱（シラバス）を参照し、履修計画を立ててください。シラバス等については下記ウェブサイトにて確認可能です。
https://www.law.tohoku.ac.jp/education/ed_forstudents/classwork-info/
- 法学部専門教育科目のオンライン授業は、基本的には Google Classroom を用いて実施されますが、科目によっては指定されるツールが異なる可能性もあります。詳細は、シラバスに掲載しますのでご確認ください。また、講義に関する連絡が行われる場合がありますので、東北大DCメール（Gmail）はこまめに確認してください。
全学教育科目のオンライン授業については、全学教育ウェブサイトにてご確認ください。
<http://www2.he.tohoku.ac.jp/zengaku/zengaku.html>
- オンライン授業を受講するにあたり、東北大学オンライン授業ガイドをご確認ください。
<https://sites.google.com/view/teleclass-tohoku/>
なお、メディア授業（オンライン授業）は60単位まで単位修得することが可能です。
- 履修登録期間後の科目変更及び追加登録は原則できません。
- 履修登録を行わない科目は、学期末試験等の受験資格がないので十分注意してください。
- 履修登録に不備があった場合など、重要な連絡をする可能性がありますので、大学に届け出ている連絡先に変更があった場合は、**必ず、「学務情報システム」にログイン後、「共通」タブ→「学籍情報変更申請」→「学籍情報（保護者等情報）」で連絡先情報の変更を**届け出てください。※学務情報システムへのログインが可能になるのは 2024年10月1日(火)以降となりますのでご注意ください。
また、**法学部教務係の電話番号(022-795-6175)を自分の携帯電話等に登録しておくと共に、この番号からの着信は必ず出るか後で折り返すなどするようにしてください。**
- 今学期に履修登録を行う科目がない場合には、その旨、教務係に**メール**でご一報ください。
- 卒業要件（単位及び在学期間）を満たした場合、学期末（3月または9月の指定日）に卒業となります（卒業者については、別途公示します）。卒業要件を満たした上で、卒業期を延期することはできませんので、注意してください。

《法学部専門教育科目を登録するうえでの留意点》

- 専門教育科目のオンライン授業については、原則、**Google Classroom**にて講義動画の視聴や資料のダウンロードを行っていただきます。東北大学 ID およびそのパスワードにより、Google Classroom (classroom.google.com) にログインしてください。講義に参加するためには科目ごとのクラスコードが必要となります。クラスコードは学務情報システム上の講義要綱（シラバス）に掲載されます。
- 時間割は、法学部ウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。
- 一部の講義科目について、過年度の科目をすでに単位修得した学生は、それに対応する今年度の科目を新たに単位修得することができません。履修登録しても卒業要件単位に入らない科目があるので注意してください。詳しくは法学部教務係にお問合せください。
- 演習科目を受講するには、決められた期間内に参加申し込みすることが必要です。詳細につきましては、別添「後期開講の演習の申込みについて」をご確認ください。なお、演習の単位は、合計 30 単位まで卒業要件に算入することができます。
- 演習科目は、内容が違う場合に限り、同一教員、同一科目名のものを再度修得可能ですが（卒業要件単位になるのは 1 2 単位まで）、WEB 登録はできませんので、希望者は教務係にメールでお問い合わせ下さい。なお、講義科目の同名科目の再修得はできません。
- 「留学」「インターンシップ」は、国際コース登録学生向けの科目で、履修登録の対象外です。長期にわたり実施され、事前・事後研修を受けた者のみ単位が認定されます。

《他学部専門教育科目を登録するうえでの留意事項》

- 文学部、教育学部及び経済学部の専門教育科目のうち、下記の科目は、卒業に要する専門教育科目の単位数に算入しないので注意してください。
 - ① 演習
 - ② 文学部基礎科目の語学・書道
 - ② 文学部及び教育学部の教職に関する科目（代用科目を含む。）
 - ④ 経済学部の民法
- 他学部専門教育科目で履修登録画面に表示されない科目があった場合は、教務係宛てにメールでお問合せください。
- 文学部、経済学部等の専門教育科目は、他学部学生の履修を制限する場合がありますのでご注意ください。履修制限がある場合は、履修登録期間後にその旨通知する場合があります。
- 他学部専門教育科目の履修修正期間については、基本的には登録は法学部の履修登録期間と同じとし、取り消しは登録機関終了後 2 週間以内（令和 6 年度は 10 月 28 日）までとするが、事情を鑑み、他学部における履修修正期限を限度とし、受け付ける場合がある。
- 法学部ウェブサイト↓に掲載されている「他学部科目の履修について」も参照してください。
https://www.law.tohoku.ac.jp/education/ed_forstudents/classwork-info/ed-procedure/

《全学教育科目を登録するうえでの留意事項》

- 自分の学部用に開講されているクラス（自組）で履修することが原則です。自分の学部用に開講されているクラス以外（他組）の授業を履修することは原則できません。やむを得ず他組履修の場合は手続きが必要です。詳細は、全学教育ホームページをご確認ください。
 - 読替の必要な全学教育科目の履修登録については、「令和6年度全学教育科目履修の手引」及び「旧科目の読み替え方法」により行ってください。
なお、「全学教育科目」の旧授業科目名の講義で既に単位を修得した学生は、それに該当する新授業科目名の講義を履修することができないので注意してください。
また、全学教育科目の中には、入学年度によって履修できない科目もあるので注意してください。
 - 「情報基礎A」（2単位）（2022年度以降のカリキュラムにおいては「情報とデータの基礎」（2単位））について、2020年度以降に入学された方は必修科目となりますので、必ず履修してください。また、情報基礎Aは、2022年度以降は先進科目類現代素養科目情報教育群「情報とデータの基礎」（2単位）を履修し単位を修得することで、情報基礎Aに読み替えられます。なお、2019年度までに入学された方については、情報基礎A（情報とデータの基礎）は選択科目であるため、履修は必須ではありません。情報基礎A（情報とデータの基礎）の履修区分については、入学年度の便覧にも記載されていますので、ご確認ください。
 - 「学問論」（2単位）について、2022年度以降に入学された方は必修科目となりますので、必ず履修してください。なお、2021年度までに入学された方については、「学問論」は必修科目ではありません。2021年度までに入学された方については、基盤科目類学問論群「学問論」（2単位）を「基礎ゼミ」（2単位）に読み替えすることが可能です。
「学問論演習」（1単位）を計2単位、もしくは「学問論演習」（1単位）かつ「展開学問論」（1単位）の計2単位、もしくは「展開学問論」（1単位）を計2単位で読み替えることも可能となります。
 - 川内北キャンパスで充電できる教室（自習室、談話室）は限られていますので、パソコンを持参する際は、必ず自宅で充電してきてください。なお、空き教室の情報や利用時の留意事項について全学教育ホームページに掲載していますので、確認してください。
https://www2.he.tohoku.ac.jp/zengaku/zengaku_jyugyou_risyuu_seiseki.html
※何か困ったことや不明な点がございましたら、下記までお問合せください。
- ・教務課全学教育実施係 (kyom-j@grp.tohoku.ac.jp) …全学教育科目について質問がある場合
 - ・法学部教務係 (law-kyom@grp.tohoku.ac.jp) …法学部専門科目について質問がある場合
 - ・SLAサポート（学習支援センター）…主に学部1・2年生（全学教育段階）の学びをサポートしています。詳細は学習支援センターのウェブサイトをご確認ください。
<http://sla.cls.ihe.tohoku.ac.jp/>
 - ・情報科目相談室テクニカルアシスタント（マルチメディア教育研究棟102室）…システムや情報科目に関する様々な質問や相談事に対応しています。

- 全学教育科目「英語Ⅲ」について、令和 6 年度『全学教育科目履修の手引』で周知されていたように、2 年次向けの英語科目（「英語 III」「英語 III (e-learning)」）は、両科目とも第 1 学期（第 3 セメスター）のみの開講となります。第 2 学期（第 4 セメスター）は開講されません。

また、「英語 C1-1/2」または「英語 C2-1/2」を再履修する場合は、「英語Ⅲ」または「英語Ⅲ(e-learning)」を履修してください。単位についてはそれぞれ読み替えを行うことになります。詳細については、令和 6 年度の全学教育科目履修の手引を参照してください。

【参考】各種ウェブサイト URL について

*ログインが必要なサイトについては、東北大 ID およびパスワードを入力してください。

ウェブサイト	URL	QR コード
東北大学ポータルサイト	https://www.srp.tohoku.ac.jp/ *学務情報システムおよび ISTU へのアクセスはこちらから	
QuickSyllabus 快速！東北大学シラバス全文検索	https://qsl.cds.tohoku.ac.jp/	
Google Classroom	https://classroom.google.com/	
東北大学オンライン授業ガイド	https://sites.google.com/view/teleclass-tohoku/	
法学部・法学研究科 トップページ	http://www.law.tohoku.ac.jp/	
全学教育 トップページ	http://www2.he.tohoku.ac.jp/zengaku/zengaku.html	

※学務情報システムおよび ISTU については、東北大学ポータルサイト (<https://www.srp.tohoku.ac.jp/>) よりアクセスしてください。履修登録の詳細については、東北大学ホームページ掲載の学務情報システム操作マニュアルを参照してください。